

● 鉄道がしかれたころ(60年前)



わたしたちの町に鉄道がしかれたのは、およそ60年前の1934年(昭和9年)です。

この鉄道は「水郡線^{すいぐん}」といいます。

浅川町には、「浅川駅」と「里白石駅」の2つの駅が作られました。

町の人々は、おおよろこびでお祝いをしたそうです。

このころ、日本は、外国と戦争をしていて、となりの石川町にもばくだんが落とされたそうです。

(交通のうつりかわり)

明治24年(1891年) 東北本線全線開通

昭和9年(1934年) 水郡線開通(浅川、里白石に駅ができた。)

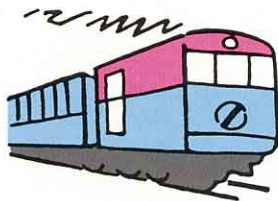
昭和30年(1955年) 水郡線がディーゼルになった。

昭和50年(1975年) 東北自動車道県内全線開通^{かいつう}

昭和57年(1982年) 東北新幹線(大宮～盛岡間開通)^{もりおか}

平成3年(1991年) 東北新幹線(東京駅乗り入れ)

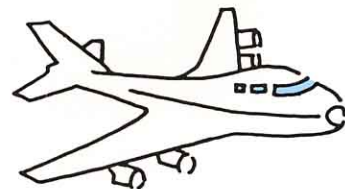
平成5年(1993年) 福島空港開港^{かいこう}



ディーゼル^{きかふしや}汽関車



乗用^{じやより}自動車^{しどうしや}



ジェット^{きこうき}飛行機